

# POWER FILE★1143

## 朗報！ダブル受賞に沸くKBS京都ラジオ



**日本民間放送連盟賞  
日本放送文化大賞  
近畿地区最優秀！**



### 日本民間放送連盟賞&日本放送文化大賞の地区審査会で。

この夏、日本民間放送連盟が制定するふたつの賞をKBS京都ラジオの番組が受賞。うれしいダブル受賞にラジオが沸きました。

ひとつは平成29年日本民間放送連盟賞(以下連盟賞)。その近畿地区審査会が7月14日(金)に大阪のクラブ関西で行われ、ラジオ生ワイド番組部門で田中雅子ディレクター制作「つボからポイン」(土/16時30分~18時)が最優秀作品に選出されました。



連盟賞近畿地区審査会でプレゼンする田中ディレクター

もうひとつは、日本放送文化大賞。

同じく日本民間放送連盟が制定した賞で、全ジャンルの番組を候補として審査することが特徴です。第13回日本放送文化大賞ラジオ部門近畿地区審査会は7月28日(金)に大阪のハービスPLAZAで行われ、小林秀野ディレクター制作「KBS京都創立65周年記念特別番組 京都フォーク・デイズ ライブ きたやまおさむと京都フォークの世界」が地区代表作品に選ばれました。ジャンルを超えて各局の力作が集うなか、KBS京都の番組が高く評価された快挙といえます。

### トークラジオの王道を走る「つボからポイン」のおもしろさ。

ご存知「つボからポイン」はラジオ界のカリスマ、つボイノリオがパーソナリティ。京都では、かつて若者を熱狂させた伝説の深夜ラジオ「ハイヤングKYOTO」で水曜日を担当し、話題を呼びました。当時、親の目を盗んでハイ水を楽しんでいた若いリスナーも、今やすっかりいい大人。にもかかわらず、当時の思春期ゴコロそのままに大はしゃぎで参加しているのが、この番組です。かつてのハガキ職人はペンをキーボードに代えて爆笑メッセージを寄せ、そこからつボイがどんどん世界観をひろげていきます。

連盟賞にエントリーしたのは、今年4月1日(土)に放送した番組。1月の大雪でポキッと折れてしまった鞍馬駅前の天狗の鼻加減を調査したり、ハイ水時代に届いたメッセージを掘り返して、今さらながら送り主に電話をかけてみたり。下ネタといたずら心があふれた内容と

なっています。何かと規制が多い現代だからこそ、キラッと光る番組の遊び心。パーソナリティとリスナーの近しさや大真面目の下ネタなどに、AMラジオらしさがあふれています。

「タイトルを聞いただけで笑ってしまう」「今だからこそ新鮮」とトークラジオの王道を行くスタイルが評価されての受賞となりました。

### 時間・音楽・思い出が交錯。感動のステージを特番にして。

また「KBS京都創立65周年記念特別番組 京都フォーク・デイズ ライブ きたやまおさむと京都フォークの世界」は、4月30日(日)に放送した番組です。

60年代・70年代を席卷したフォークブーム。その先陣を切った京都フォークをそばで見つめてきたメディアとして、KBS京都は4月



23日(日)にスペシャルライブを開催。元ザ・フォーク・クルセダーズのきたやまおさむ作品にフォーカスし、懐かしい楽曲と秘蔵トークでお届けしました。

当日は、きたやまさんをはじめ京都フォークを支えた面々が集結。体調不良のため表舞台から遠ざかっていたはしたのりひこさんも約10年ぶりに登場し、仲間と再会。感動のステージが繰り広げられました。

早々のソールドアウトでチケットを手になかった人、また当時の音楽を知らない世代へもその感動を伝えたいと、特別番組をオンエア。ライブの模様に加えて観客の声も織り交ぜ、それぞれの思い出と人生、時代の音楽が溶け合う番組となりました。

今回の受賞は、音楽ラジオとしてのクオリティとともに、KBS京都にしか制作できない番組としての評価。番組は近畿地区代表作品として他地区の代表作とともにさらに審査され、秋に開催される民間放送全国大会でグランプリ、準グランプリが発表される予定です。

KBS京都ラジオは、今回のダブル受賞を励みにさらに質の高い番組づくりに邁進していきます。

平成29年 日本民間放送連盟賞 近畿地区審査会		
生ワイド番組		
社名	作品名	票
FMBC	FMBC SATURDAY MORNING ISLANDS	20
水曜放送	あまのなす	11
高橋マフス放送	FM107.7 107.7 FM 水曜夜	10
ラジオ関西	毎朝のハイヤングKYOTO	9
ラジオ山陰	FMBC FM79.9	8
朝日放送	FM77.1 FM77.1 FM77.1 FM77.1 FM77.1	7
朝日放送	FM77.1 FM77.1 FM77.1 FM77.1 FM77.1	7
朝日放送	FM77.1 FM77.1 FM77.1 FM77.1 FM77.1	7